

南アルプス市 平成 24 年度

事務事業マネジメントシート (兼)予算編成資料・実施計画資料

作成日 H 年 月 日 作成

1 現状把握(DO)

（1）事務事業の目的と指標

① 活動	
24年度活動実績	
25年度活動予定	
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	
南部町長を会長に副会長(甲府市長外2名)で理事は南アルプス市長外9名、監事2名常任理事1名で構成し成り立っている。	
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)	
全国河川協会総会及び全国で行われる研修	
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	
河川事業の促進、国庫補助枠の確保、準用河川補助事業の促進、河川美化等	

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア:役員会及び総会	回
イ:	
ウ:	
⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア:	
イ:	
ウ:	
⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア:講習会	回
イ:	
ウ:	
⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア:促進に関する会議	回
イ:	

(2) 事業費-比率の推移

(2) 事業費・指標の推移		単位	23年度 (決算・実績)	24年度 (決算見込・実績)	25年度 (予算・目標)	26年度 (次年度計画・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)	最終 年度 (トータルコスト・目標)
年間 トータル 事業費 内訳	国庫支出金	千円							
	県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円							
	一般財源	千円	45	35	35	35	35		
	事業費計 (A)	千円	45	35	35	35	35	0	0
人件費 コスト	正規職員従事人員数	人	2	2	2	2	2		
	延べ業務時間	時間	10	10	10	10	10		
	人件費計 (B)	千円	40	40	40	40	40	0	0
	(A)+(B)	千円	85	75	75	75	75	0	0
活動指標		回	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0		
対象指標		回							
成果指標		回	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0		
上位成果指標		回	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0		

(3)この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

- | | |
|---|--|
| ① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか? | 昭和46年6月から、施行され県が河川行政を積極的に推進するために必要な活動に協力と共に日本河川協会、全国防災協会等の事務を一括処理し、河川に関する事業県民の福利を目的。 |
| ② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか?また、今後の予測は? | 昭和46年6月から、施行され県が河川行政を積極的に推進するために必要な活動に協力と共に日本河川協会、全国防災協会等の事務を一括処理し、河川に関する事業県民の福利を目的。 |
| ③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか? | 昭和46年6月から、施行され県が河川行政を積極的に推進するために必要な活動に協力と共に日本河川協会、全国防災協会等の事務を一括処理し、河川に関する事業県民の福利を目的。 |

(4) 改革改善の取り組み状況

- | (7) 改革改善の取り組み状況 | |
|---|---|
| ① 改革改善の取り組み実施は? | <input type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない⇒【理由】 |
| ② これまでの改革改善の取り組み状況・経過
(取り組みしていない場合はその理由) | |
| ③ H 24年度に実施した改革改善の内容 | |

事務事業名	県河川協会参画事業	所属部	建設部	所属課	道路整備課
-------	-----------	-----	-----	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 財源の確保を目的とした、国、県への働きかけにより、市内の河川事業、砂防事業の整備促進を図る。
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 県内の関係市町村で構成する協議会なんど、参画することは妥当である。
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 国、県並びに関連市町村と情報交換、視察研修、情報活動を実施し災害の未然防止や河川の安全対策の推進を図る。
有効性評価	④成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 情報交換、視察研修、情報活動を実施し災害の未然防止や河川の安全対策の要望が必要である。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 影響なし <input type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 整備率の悪化
効率性評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 定額負担額により、運営されている組織であり消滅はむり。市長の会議
	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 業務時間も最小限に行われているためコスト縮減は出来ない。
	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 事業の成果が市民に最終的に還元される。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	県河川協会参画事業への積極的参加と研修会への参加をお願いする。
②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(2) 改革・改善による方向性		
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切)	<input type="checkbox"/> 削減 <input type="checkbox"/> 維持 <input checked="" type="checkbox"/> 増加
(2) 改革改善案について	<input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 低下	<input type="checkbox"/> コスト水準	
(3) 改革改善による方向性			
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果		
① ② ③	成果優先度評価結果 対象外		
	コスト削減優先度評価結果 対象外		

※ 廃止・休止の場合は記入不要